



みみだより

No.44

鳥取聾学校ひまわり分校

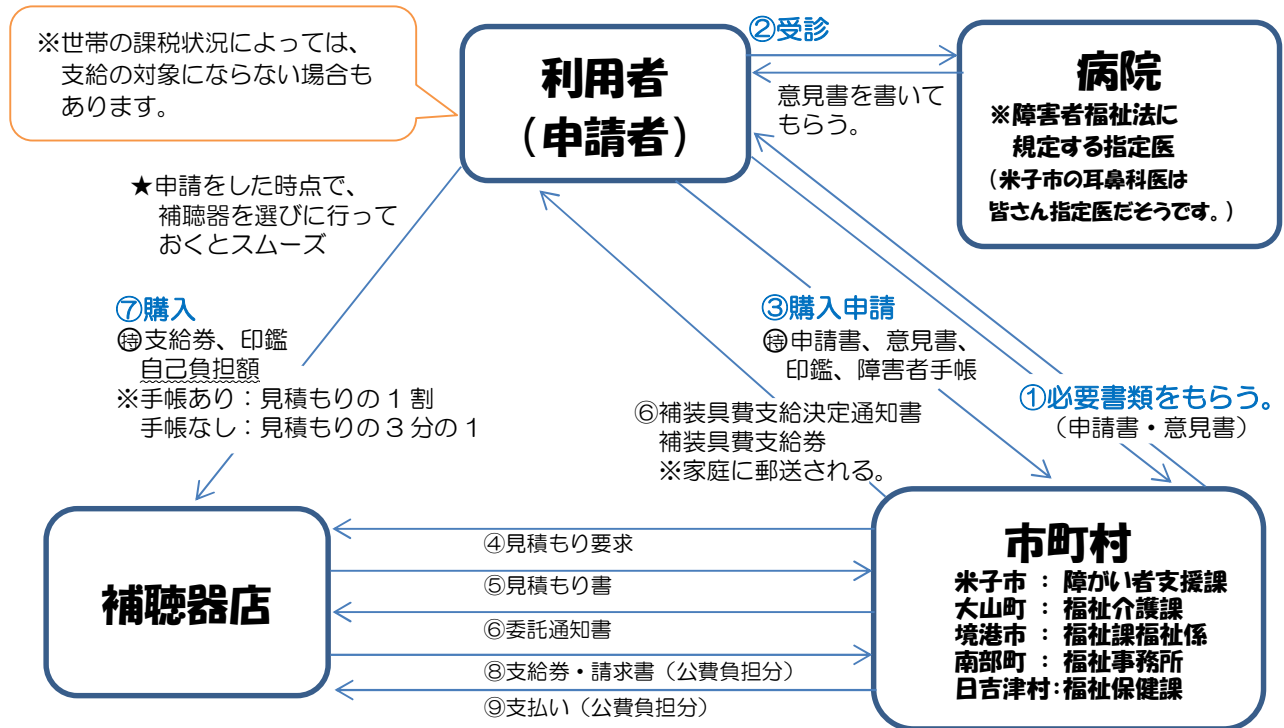
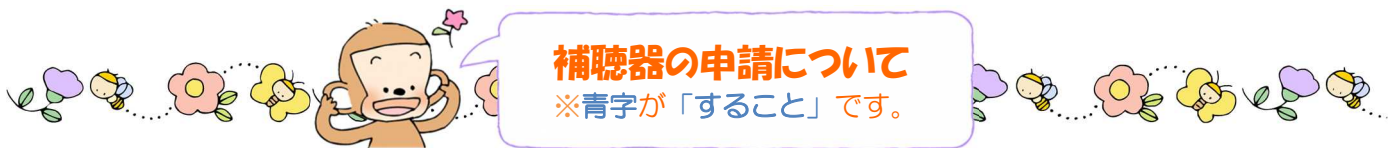
聴能担当

R5.3.7

文責：西村

昼夜の寒暖の差はありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じさせてくれます。3月は旧暦で「弥生（やよい）」とも言います。弥（いや）は「いよいよ、ますます」、生（おい）は「生い茂る」を意味し、もともとは草木が芽吹くことを弥生（いやおい）と言っていたものが転じたそうです。この一年を振り返り、子どもたち一人一人が大きく、たくましく成長した姿を見ると、このことばがぴったりだと感じるこの頃です。

来年度以降、補聴器の買い替えの時期がくる人が何人かいます。手続きはどうだったかな？補聴器の申請について、今一度確認してみましょう。



補聴器の耐用年数は「5年」ですので、5年ごとに交付申請をすることができます。前回交付を受けたのはいつでしたか？ 今後の交付の時期の見当をつけておくとういでしょう。

また、手帳のないお子さんの場合、補聴器購入の助成が受けられるのは高校卒業（18歳の3月31日）までです。高校3年時に補聴器購入ができるよう、計画を立てておくのがよいと思います。

(例)

